

# はっぽう

## 議会だより

とうえん ぶ  
ファガスでeスポーツ大会「八峰闘演武」開催  
(関連記事15ページ)



### 特集

来年4月の町議会選挙までに知りたい！  
八峰町議員のあれこれ 2ページへ

9月  
定例会

- 9月定例会…………… 4ページ
- 決算審査…………… 7ページ
- 町政を質す 一般質問……………10ページ  
4名の議員が町の方針を問う

- 全員協議会……………16ページ  
(観光ツアー造成、子ども遊び場整備ほか)
- 起こす継ぐ……………18ページ

起こす  
継ぐ

町の産業を担う  
若手経営者たち

第14回

岩館にリゾートの風  
BAHAMA KITCHEN 八峰町

運営責任者 川村 太志 さん

今年7月10日、岩館海水浴場に都会的でお洒落な海の家がオープンした。様子を探りに行ったはいいが、平日とは思えない店周辺の混雑ぶりに寄らずに引き返した。また今度と思っているうちに営業期間は終了。ランチはお預けとなったが、今回取材の順番が巡ってきたのは幸運だった。

#### ◀往時の賑いへの情景▶

川村さんは東京で10年以上暮らしていたが、帰郷後は就農しトマトやアスパラ・生薬等を栽培したり、友人の農園を手伝ったりしている。

その傍ら、コロナ禍前の数シーズンには仲間と共に岩館海水浴場に無料休憩所を開設し、あさり狩りイベントを実施したこともある。

幼い頃大勢の人々で賑っていた岩館海水浴場。その風景が川村さんの心に焼きついており、あの活気を取り戻したいという思いが今に繋がっているようだ。

#### ◀BAHAMA KITCHENとの縁▶

東京時代に通っていた渋谷の『BAHAMA KITCHEN』のオーナーは、川村さんを頼って八峰町に何度も遊びに来ていた。元々飲食店経営に興味があった川村さんは、海水浴場への思いを胸に経営やメニューについてオーナーに相談してみた。するとオーナーは



「一緒にやろう」と協力を即決。事態は急展開した。渋谷店のレシピを惜し気もなく提供し店名も使わせてくれた。

店舗は改装翌年に大雨による浸水被害で廃業した海の家を居抜きで借り、飲食店勤務経験のある幼馴染がスタッフに加わった。4月から準備に取りかかり、わずか3ヶ月でオープンに漕ぎ着けた。

#### ◀終わりのない夢▶

この夏、店と海水浴場には帰省客から近所のおばあちゃんまで様々な人々が訪れた。

今後は水上アスレチックの設置や、わざわざ訪ねたいと思うような海の家を超えた非日常的な空間を目指したいと、大きな夢を話してくれた。来季の営業が今から楽しみだ。

(取材：奈良 聡子)



人気メニューの  
「キューバサンド」  
700円



仲間と  
BAHAMA KITCHEN  
(川村さん：左)

SNS：Instagramにて情報発信中  
“バハマキッチン八峰町”で検索



©BAHAMA\_KITCHEN\_HAPPOCHO

### 編集後記

前年度の決算を審査する9月定例会は決算議会とも言われる。事業の費用対効果は？住民のニーズに答えられているか？こういうことが厳しく審査されて初めて、住民福祉の向上に寄与する予算編成に繋がる。予算にばかり注目が集まりがちだが、実は決算審査こそが重要なのである。

我が町の財政事情は厳しい。しかし縮み志向では展望は開けない。近年、町の若者や若手経営者が新たな取り組みや事業に挑戦していることにより、町外からの評価が高まってきた。町の魅力を高めるために、若者の声に真剣に耳を傾けたい。

(記 奈良 聡子)

#### ●議会広報編集委員会

委員長 山本 優人  
副委員長 奈良 聡子  
委員 伊藤 吉子  
委員 笠原 範子  
委員 見上 政子

## 6. 議会は休んでもいいの？

『公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由』のときは欠席できます。また議員が出産する場合は、出産予定日6週間前～出産後8週間は欠席できます。



## 7. 議員ができないことや禁止されてることは？

議員は公職選挙法で寄附や挨拶状などを禁止されています。

ここでいう寄附の中には、お中元、お歳暮、ご祝儀、餞別、社会福祉施設への寄附なども含まれます。

「親族に対するもの」「本人が直接渡すご祝儀や香典」など、許されているものもあります。

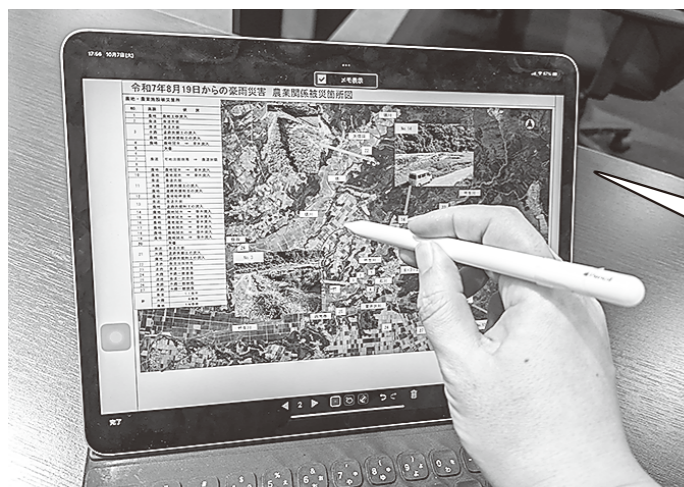
## 8. 議員の職場

八峰町役場はコンパクトな庁舎のため、「議会専用の議場」「議員控室」がありません。



議会定例会や委員会を開くときは、大会議室を使用しています。

議会事務局の中にあるスペースで、休憩したり各種作業・対応を行っています。



平成29年からタブレットを導入し、資料のペーパーレス化をしています。資料をカラーで見たり、拡大したり出来るのも便利です。

八峰町議会は、来年4月に任期満了による議員選挙を行う予定です。「しっかり考えて投票したいけど、町議会のことはよく分からない」「今の町議会のしくみを知りたい」「議員に立候補したい」と町民のみなさんの思いは様々だと思います。

第2回目となる今回は、議員の仕事や決まりを深掘りします。

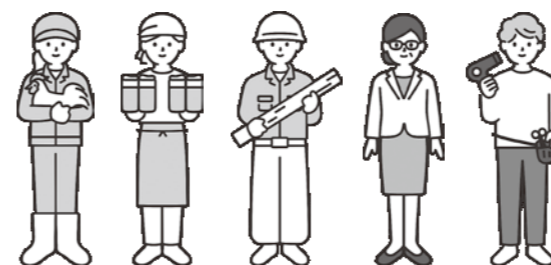
## 1. 議員に立候補するには条件があるの？

満25歳以上で、八峰町の選挙権を持っている人が立候補できます。  
(引き続き3ヶ月以上、八峰町に住所のある人)

一番大事なのは、町を大事にする気持ちとやる気！

## 2. 他の仕事をしててもいいの？

法律で禁止されている職業（国会議員や公務員など）でなければ、問題ありません。  
現在の八峰町の議員も、ふだんは自営業や農業などの仕事をしている人が居ます。



色んな仕事の人、色んな立場の人が居ることで、議会に多様な知識や視点を持ち込むことが出来るね！

## 3. 町議会にも会派はあるの？

同じ考え方や目標などを持つ議員が集まり活動するグループを「会派」と言いますが、八峰町議会にはありません。

秋田県内の町・村で「会派」がある議会はありません

## 4. 政務活動費とは？八峰町議会ではどうなってる？

政務活動費とは、町政に関する調査や研究、その他活動に必要な経費として、議員や会派に交付されるものです。

八峰町議会には交付されていません。その代わり、先進地視察旅費の予算があります。

## 5. 議長や副議長はどうやって決めるの？

選挙で議員が選ばれた後に臨時議会を開催し、町議会議員12名で選挙をして選びます。

議長は、議会の司会進行をしたり、委員会などの話し合いの整理やまとめなどをします。議会の代表の立場で、議案の採決（賛成か反対か）には加わりません。

副議長は、議長が体調不良などで居ない時に代役として議長の仕事をします。

## 特集

知っておきたい議会のこと ～第2回～

# 町議会議員のあれこれ

# 9月 定例会

## ダイジェスト

### 全議案等可決・認定

9月定例会(9月2日～12日)では、令和6年度決算認定や、条例改正、補正予算など20議案を審議し、すべて認定・可決しました。また、陳情2件を採択しました。

補正予算	条 例
5 件	3 件
工事契約	決算認定
3 件	8 件
陳 情	人事案件
2 件	1 件



令和6年度の町の決算について、適切な歳入・歳出だったか議員がチェック。予算の使われ方や内容について審査しました。

### 条例改正

#### 仕事と生活の両立支援で

#### 育児休暇取得を促進

##### 議案の内容

任命権者(町)は、出産や3歳未満の子を養育する職員に対し、仕事と育児の両立の意向聴取・配慮をすることを条例で義務付け。

また、どの時間帯でも2時間未満の育児時間を取れるようにするなどの改正。

##### 議会から町へ(質疑)

##### 質問

男女ともに取得してもらいたいのが、職員が抜けた穴を埋める環境は整っているのか。

答弁 これまでも職場内の協力・フォローで対応しており、問題はないものと考える。  
(全員賛成で可決)

### 工事契約

#### 2年前の大雨被害の復旧工事

#### 人件費などにより契約額を増額

##### 議案の内容

必要資材の見直しのほか、労務単価(\*)の改定や、令和6年から労働者の週休2日取得の義務化に要する費用により契約額を増額変更。

夏井沢川の護岸工事1725万円、町道水沢ダム線の復旧工事403万円増額。

\*【労務単価】とは、公共工事の予定価格算定に用いられる、建設労働者の賃金単価。

### 陳 情

○地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情について  
(提出者 連合秋田能代地域協議会)

○再審法改正(刑事訴訟法の一部改正)の意見書の採択を求める陳情書  
(提出者 再審法の改正をめざす秋田の会)

いずれも全員賛成で採択。関係機関に意見書を提出。



夏井沢川護岸



町道水沢ダム線  
大岱～沢目地区浄水場

##### 議会から町へ(質疑)

質問 労務単価の改正が増額理由となっているが、実際の建設会社の労働者の賃金は上がっていないのではないか。調査をすべき。

答弁 労務単価は国による改正で、設計の算定に用いるものであるが、実際の作業員の賃金に適切に反映するよう契約業者に伝える。  
(全員賛成で可決)

### 補正予算

#### 令和7年度 一般会計補正予算(第5号)

##### 【補正予算(歳出)の概要】

・令和8年度企業受入型地域おこし協力隊の募集経費	350万円
・八森地区光ケーブル・岩館地区地デジケーブル移設工事	576万7千円
・峰浜培養空調設備等更新工事補助金	580万円
・ポンポコ山公園・中央公園遊具新設・改修工事	3000万円
・子ども・子育て支援金制度の創設による後期高齢者医療システム改修	105万5千円

##### 議会から町へ(質疑)

##### 質問

中央公園は中浜自治会に管理委託されているが、新設される遊具の管理は。

##### 答弁

中浜自治会に委託しているのは公園のトイレ清掃のみ。その他の管理は町が行っている。遊具の点検・管理は業者委託する予定。

新たに遊具が設置される  
中央公園



ポンポコ山公園は、屋内・屋外遊具共に改修予定

##### 質問

子ども関係の事業に対して、なぜ後期高齢者医療システムの改修が必要なのか。

##### 答弁

来年度から子ども・子育て支援金制度(\*)が創設され、後期高齢者医療を含む全ての保険者、被保険者が負担することとなる。このため、保険料のシステム改修負担金が必要となる。

\*【子ども・子育て支援金制度】子どもや子育て世帯を全世代・全経済主体で支える仕組み。少子化対策の財源を確保するため、令和8年度から、国が定めた支援金額が医療・介護保険料から徴収される。

##### 質問

遊具の新設・改修は余裕のある時に行うべきで、合併特例債(\*)が今年度までの今、町として行うべきインフラ整備などは無かったのか。

##### 答弁

人口減少対策を考えると、子育て支援対策は重要。お迎えミートイング(\*)で、屋外・屋内の遊び場が欲しいという声から子育て世帯から多くあり、出来ることから始めたいという強い思いから提案した。

\*【合併特例債】合併した市町村が、新しいまちづくりのために必要な事業の財源を国から借入することが出来るもの。合併後20年まで活用できる。

\*【お迎えミートイング】子育て世帯の声を聞くため、町長が子ども園に出向き、お迎えにきた保護者を行った話し合いの場。

##### 反対討論

##### 補正予算に反対

##### 見上

子ども・子育て支援金制度で、全国民が少子化対策の財源のための支援金を負担することに反対。少子化対策は国が責任を持つて行うべき事業であり、こども家庭庁が単独で予算を組むべき。

(賛成多数で可決)

第4回臨時議会（7月17日）

プレミアム付き商品券を発行

議案の内容

プレミアム率20%の商品券を5000セット発行するための経費1142万円を追加補正。  
また、昨年度実施した定額減税において、令和6年の所得税額確定により再計算した結果、不足がある者に対し、追加で給付金を支給するため2438万2千円追加補正。

第5回臨時議会（8月7日）

観光魅力向上のため、体験・滞在型ツアー造成を計画

議案の内容

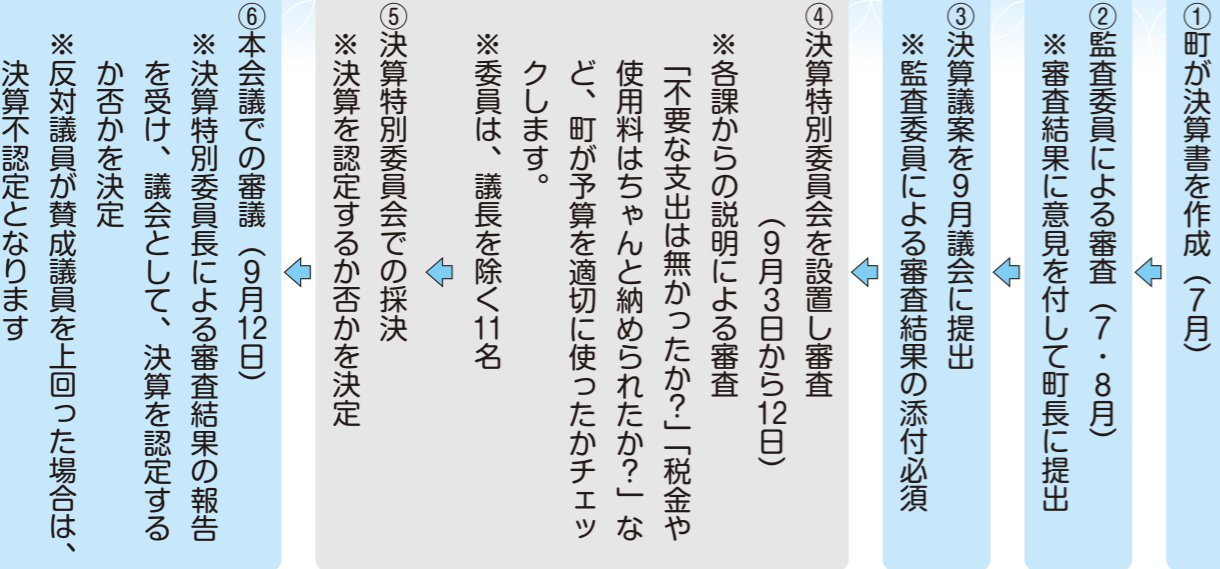
「体験型・滞在型観光ツアー」の開発を目的に「食べる」「遊ぶ」「泊まる」ための事業を関係機関と協力し実施。地域食材を活用したメニュー開発、ポンポコ山バンガロー村の改修などの費用を追加補正。

議会から町へ（質疑）

**質問** バンガローはどのように改修するのか。  
**答弁** 現在は垂直の2段ベッドのはしごを、勾配をつけて使いやすくする。ベッド周りを広くし大型シャワーユニットを設置するなど、インバウンド利用も考え利便性と快適性を向上させる。

**質問** 地域食材を活用したメニューの開発、ガイドの育成などに890万円が計上されている。今までも町が主導して農林水産物加工施

令和6年度決算審査の流れ



決算認定反対理由

見上議員から次の反対討論がありました。

●一般会計について

第三セクター（ハタハタ館）への大規模改修などの投資は、借金を増やし今後の財政逼迫に繋がる。学校給食無償化を実施すべき。

●国民健康保険特別会計について

国保税の複数年の滞納がある場合、消滅時効により5年で不納欠損（\*）とすべき。未納により窓口負担が10割となると、受診控えが起こり病気の重篤化に繋がる。

\*不納欠損 未納となっている税金などの内、納めてもらう見込みが立たないものを調定額から除くこと

●介護保険特別会計について

特別養護老人ホームやショートステイ施設が満室で入りにくい状況となり、高額な介護施設は家族にも負担がかかる。自分の年金だけで施設入所できる制度とすべき。

●後期高齢者医療特別会計について

保険料が支払えないと、窓口負担が10割となる。県内の首長が委員となっている運営委員会に、低所得者の実態が報告されているとは思えない。



照明のLED化や、トイレなど水回りの改修などが予定されているポンポコ山バンガロー

設での塩づくりや、町の特産を使ったメニューづくりをしてきたが、どれも継続できていない。  
**答弁** 外部のアドバイザーから専門的なアドバイスをもらうなどし、新メニューや商品化に結び付けたい。  
**質問** 特産品のメニューが出来ても、飲食店はそれぞれノウハウも違う。また、特産品の供給が無くなれば継続できない。メニューを作った後のことも考えて進めてほしい。  
**答弁** 飲食店の声や意見を反映させ、過去の反省も活かし事業展開したい。  
**質問** 町のお土産・手土産がない。賞味期限を気にせず気軽に持っていきけるような商品開発が必要。  
**答弁** 冷蔵・冷凍食品や、壊れやすいものはお土産に使いにくいことから、民間業者に商品開発をお願いしている。「八峰町に来るとこんな美味しいものがある」とPRできるような商品を開発したい。  
(全員賛成で可決)

賛否が分かれた議案・陳情の採決結果

●その他の議案等はすべて全員賛成で可決・認定されました。

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

議員氏名	笠原吉範	伊藤一八	奈良聡子	芦崎達美	水木壽保	菊地 薫	腰山良悦	見上政子	須藤正人	門脇直樹	山本優人	皆川鉄也	議決結果
令和7年度八峰町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	欠	○	○	●	○	○	○	議長は採決に加わりません	可決
和7年度八峰町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	欠	○	○	●	○	○	○		可決
令和6年度八峰町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	欠	○	○	●	○	○	○		認定
令和6年度八峰町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	欠	○	○	●	○	○	○		認定
令和6年度八峰町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	欠	○	○	●	○	○	○		認定
令和6年度八峰町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	欠	○	○	●	○	○	○		認定

決算委員会 意見書提出

令和6年度の決算審査を行い、町に対し3件の意見書が提出されました。

●スクールバス運行委託料について

スクールバスの運行委託料が9,300万円余りと多額の財政負担となっている。現在、学校等再編検討委員会にて協議中ではあるが、今後も児童生徒数の減少は想定されており、直営を含めた運行体制の見直しを検証し、財政負担の抑制に努めること。

●公営企業事業の経営安定化対策について

令和6年度は、簡易水道・下水道事業ともに経営戦略が策定された。  
簡易水道・下水道事業は、町民に必要不可欠なインフラであるが、人口減少や施設・設備の老朽化等の課題を抱えている。こうしたことから、将来を見据えた経営ビジョンを示すこと。

●財政課題への取組みについて

町債残高が前年度より増えている上、一般廃棄物処理施設整備事業での借入れなどで公債費が増え、財政を圧迫することが推測される。引き続き、安定的な財政運営に努めること。



菊地委員長から町長へ決算の意見書を提出

## 6年度決算 全て認定

特別委員会で  
4日間にわたり審査

町長から提出された、  
令和6年度一般会計・各  
特別会計6件及び企業会計  
2件の決算を、決算特別委  
員会を設置し4日間にわたり  
審査しました。

委員会（議員）から町へ質問

### くらし・防災・財政

#### 公用車を一元管理し、効率的な利用を

**問** 以前まで公用車にかかる経費は使用している課で予算を計上していたが、6年度から一元管理となっている。成果は。

**答** 各車両の利用実績が明らかにになり、今後は過剰な車両の削減を図る。



移動・送迎・運搬などに使用される公用車

**答** 滞納者には個々の事情があり、猶予や分納をお願いする場合もある。反応がない滞納者は財産調査等を行うが、通常業務が優先され十分な調査ができていない。

### 農業・林業

#### 町内の耕作放棄地の現状は

**問** 耕作放棄地の面積は増えているのか。

**答** 昨年度は11・8 haが新たに確認され、増加している。

#### クマの有害駆除の許可が県から町に移譲

**問** 有害駆除許可等移譲事務交付金の増加の要因はなにか。

**答** クマの有害駆除許可について、令和6年度から県から町へ許可事務が移譲されたことにより、件数が増加した。



チゴキ崎に出没したクマ

#### 消防団の定員数は適正か

**問** 将来人口の推移による、団員定数の変更はないのか。

**答** 消防団再編検討委員会で検討中。

#### 自主防災活動のための補助金

**問** 自治会等が自主防災組織活動をした場合、申請すれば補助金がもらえるが、全組織に支給し活動促進を図ってはどうか。

**答** 各組織の活動に温度差がある事に加え、防災訓練等にかかる費用も「想定よりも安価」であり、申請をしない組織もある。現状のままで運用したい。

#### 巡回バスのルート変更大きな混乱なし

**問** 巡回バスのルートが能代へ乗り換え無しで直通となったが、利用者の声は。

**答** 「病院へ行くのに能代駅に行けないと困る」などの問合せがあり、バスステーションからの乗換などを説明した。延べ乗車人数は減っているが、直通になり能代市まで利用すると300円となったことで歳入は増加している。

#### 町が整備する住宅の今後の取り組みは

**問** 定住促進住宅や町営住宅などがあるが、維持費などを考慮しながら、住宅のあり方についてどう考えているか。

**答** 町営住宅、地域活性化住宅は、安く入居できるのが魅力であり必要。定住促進住宅は、民間に劣らない形で整備。空き家活用住宅は、状態が良い空き家が少なく、修繕料がかかるため、

#### クマ捕獲にさらなる工夫を

**問** ワナベルの効果は。クマの駆除等について、ドローンを導入してはどうか。

**答** ワナベルは檻が閉まった際に担当者へ信号が送られる仕組みのため、従来のように檻を巡回する必要がなくなった。6個購入し導入。また、クマの駆除や転作確認巡回に活用するドローンの導入を検討している。

#### 道路・河川・上下水道

#### ふれあい橋は継続するのか

**問** ふれあい橋（沢目駅）は維持管理費がかかっているが、利用者数は。また、将来の考えは。

**答** 利用者数は今後調査する。現在稼働しているエレベーター等が使用できなくなるタイミングに関係各所と協議し、継続か廃止か検討する。

#### 簡易水道事業は必要不可欠な事業

**問** 水道事業の経営は厳しいと思うが、スマートメーターを導入すれば検針員が削減できるのでは。

**答** 将来的な支出と料金収入や、一般会計からの繰入金の水準を検討。スマートメーター導入で検針委託料は削減できるが、導入のための投資が必要なので財源等の検討が必要。

### 商工観光

#### 御所の台キャンプ場の充実を

**問** 旧御所の台野球場をキャンプ場として活用する考えはないか。

め、ある程度で見切りが必要と考える。

#### 町が管理する住宅

**町営住宅** 住まいに困っている低額所得者の方に向けて、町が管理する賃貸住宅。（現在60戸）

#### 地域活性化住宅

耐用年数の経過により用途廃止した町営住宅を、入所基準（月額15万8千円以下）などを廃止して運用する賃貸住宅（現在33戸）

#### 定住促進住宅

子育て世帯や現役世代の定住を図るため、町が民間事業者に土地を無償貸付し建築した賃貸物件。（旧峰浜村役場跡地のアパート）

#### 空き家活用住宅

町内の空き家を、町が所有者から借りて整備した上で定住者に利用してもらう賃貸住宅。

### 福祉

#### 不用額を補聴器購入助成に活用できないか

**問** 障害扶助費の不用額（使われずに残った予算）が約2000万円ある。この不用額を補聴器購入の助成に充当できないか。

**答** 障害扶助費は予算額が大きいため、不用額2000万円は通常と言える。補聴器購入の助成に関しては引き続き検討する。

### 税金・会計

#### 滞納者の状況は

**問** 滞納者で督促しても反応のない理由の把握や滞納対策は。

**答** オートキャンプ場は、毎年4千人超の安定した来場実績があり、誘客が期待できるコンテンツの一つである。キャンプ場の拡張は旧野球場の活用を含め有効な施策を検討したい。



今年廃止となった御所の台野球場

#### 夕映えの館・漁火の館の物価高への対応は

**問** 両施設の宿泊に関して、シーツ等のクリーニング経費も値上がりしている。宿泊料及び管理委託料の改定を検討しては。

**答** 物価高騰等の状況からいずれも必要と考えている。



笠原 吉範 議員

**笠原** 国際姉妹都市提携の目的は、文化交流・経済交流・教育交流などを深めることとされており、関係人口やインバウンドの構築にも効果があるとされている。提携を結んでいる自治体では、ホームステイや短期留学などの青少年交流により、グローバルな人材の育成に取り組んでいる。

**町長** 国際姉妹都市は、交流を通じての異文化への理解をはじめ、観光振興

## 国際姉妹都市提携を 町長 可能性を検討

県内では、7市・3町村の自治体が提携を結んでおり、提携数は23となっている。

文化交流や青少年交流・観光振興など様々な効果が期待できる、国際姉妹都市提携を提案する。

ここが聞きたい

# ただ 町政を質す!! 4人の議員が一般質問

9月定例会では4人の議員が町政について質問しました。

### p11 笠原 吉範 議員

- 1 国際姉妹都市提携について
- 2 ふるさと納税の体制強化について

### p12 山本 優人 議員

- 1 太陽光発電設備について
- 2 公共施設の将来図について

### p13 見上 政子 議員

- 1 子育て応援の充実を
- 2 猛暑から身を守る対策

### p14 伊藤 一八 議員

- 1 公用車のカーシェアリング事業について



議事録はこちら

掲載している内容は、広報編集委員会で要約・校正したものです。全文が掲載された議事録はホームページでご覧いただけます。  
9月定例会の会議録については作成中です。完成後すぐに掲載いたします。

## 一般質問とは？

町のさまざまな課題について、議員が住民の声や自身の考えを元に、提案も含めて町の方針を問うものです。

**町長** 町のふるさと納税の状況は、令和6年度において寄付金額が訳90

**笠原** 人口減少が進んでも持続可能な町を目指すには、ふるさと納税額を伸ばし稼げる町になることだと考える。「ふるさと納税推進係」を設置し体制強化をはかり、稼げる町を目指すべき。

## 町長 4月から担当職員 1名配置

## ふるさと納税 体制強化を

00万円と過去最高額となっているが、県内25市町村の中では17番目である。寄付額の増額には、返礼品の充実が重要である。財政状況が厳しい町にとって、ふるさと納税の増額は重要であり、新たな組織の設置も、組織全体のバランスを考慮し適切に対応していきたい。

興・特産品のPRや国際対応能力の育成など様々なメリットがあると認識している。連携の目的や内容を明確にするとともに、相手国が親日であるこ

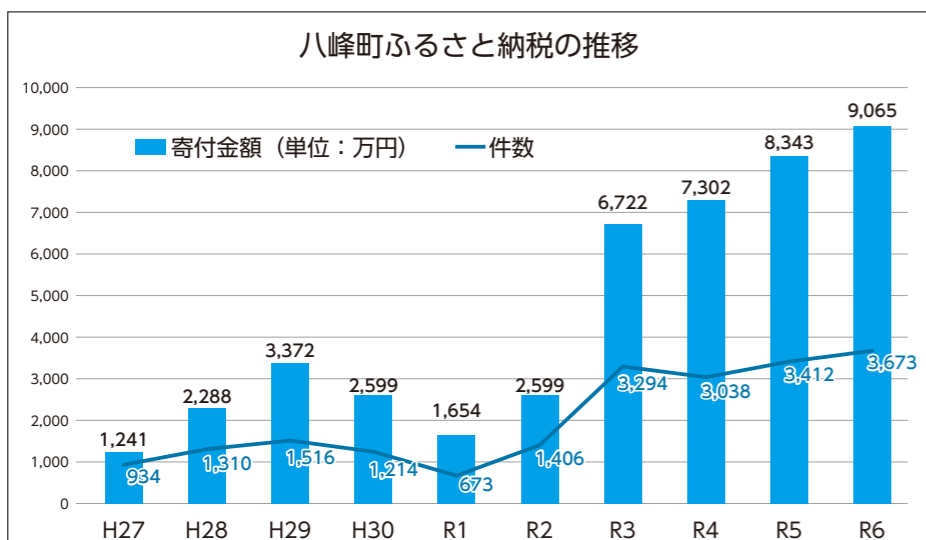
とや国際情勢が安定していることなど課題を整理していく必要がある。関連情報の収集を行いながら、可能性について検討していく。

### 笠原

行政視察で訪れた北海道白糠町は、人口7000人の町で212億円の納税額となっており、現在ふるさと納税担当者は正職員5名・非正規職員2名である。ふるさと納税額を伸ば

### 町長

4月から担当を1名配置しており、納税額が増える取り組みや仕組みを進めていきたい。



八峰町のふるさと納税寄付状況



見上 政子 議員

**見上** 猛暑で何人救急搬送されたか。熱中症警戒アラートで、エアコンの適切な管理の呼びかけは、全世帯設置を念頭に置いているのか。高額であることから未設置の世帯がある。高齢者非課税世帯等に支援を考えないか。

**町長** 熱中症により4人が救急搬送され、内1名が高齢者。民生委員や社会福祉協議会が未設置世帯へエアコン設置を推奨している



コミセンに設置されたエアコン

**見上** 学校給食費の無償化は近隣市町が実施しているが当町はいつ行うのか。放課後児童クラブは、夏休みなどの長期間利用期間中に食事やおやつへの支援を行わないか。

ランチルームでの利用はスポーツ活動後などに児童が埃を持ち込み衛生上問題はないのか。空きスペースではなく、各々の用途に合わせて放課後児童クラブは低学年とし、未登録の児童と高学年は自由に利用できる子育て支援センター的な施設があれば安心して過ごせるのではないか。

教育長 現状を維持する

## 放課後児童クラブの充実を

**教育長** 小・中学校の給食費は半額免除している。国は、令和8年度から給食無償化の動きがある。県知事は「小・中学校の給食費無償化」を掲げている、引き続き国や県の動向を注視する。

放課後児童クラブは、夏休みなど開設時間が長くなると支援員の負担が多く食事支援は困難。防犯・事故防止を考慮するとランチルームの活用が最善で衛生面は注意を払う。

**教育長** 暑さを避ける涼み

どころとして峰栄館とファガスを開放している。児童生徒にも暑さを避ける場所、勉強する場所として利用を呼びかけている。放課後児童クラブの未登録児童にエアコンの確認はなかった。



山本 優人 議員

## 太陽光発電設備の設置予定は

町長 新規整備の予定は無い

**山本** 太陽光発電設備が庁舎施設等に設置されているが、この設備の運用は、その目標のとおり発電量や運営効果を維持できているのか。

あり、概ね計画どおりの発電量であり、非常時の電源を確保することを目的に設置している。日本海側の積雪寒冷地に位置する本町においては、日射量が少なく、太平洋側に比べて発電量が約20%低く、将来的なメンテナンス

費用と発電量を勘案した場合、費用対効果や低い発電効率が懸案事項である。国の再エネによる防災拠点等の整備という補助金を活用したもので、いくら電気料金が削減されたかなどの経済性に関する数値把握はしていない。

**町長** 現時点において太陽光発電設備の新規整備の予定はなく、既存設備についても、計測器やモニターなど発電に直接影響しない周辺機器については、更新しない方針。

## 不要施設の民間提案募集を

町長 民間企業に働きかける

**山本** 公共施設の老朽化状況や今後予想される補修、修繕費用の概算について、現状は。

**町長** 大規模改修が必要と言われている築30年を超える施設が全体の50%を占め、今後40年間の公共建築物の更新費用総額は約136億円と

なり、そのうち約110億円は最初の20年間で発生する見込み。また、道路や上下水道などのインフラ施設を含めた全体の更新費用総額は約511億円であり全ての公共施設を更新することは困難だ。

元企業に情報提供し、活用提案や不要になる校舎等施設の貸与、買取を募集することが利活用と考える。

**町長** 庁内組織の中で有効利用について検討した上で、民間企業に対してその用途について何かないか働きかけていきたい。



約1億2000万円の費用をかけて解体される旧塙川小学校

## 12月議会定例会お知らせ

12月10日(水)	本会議1日目 行政報告 議案審議ほか 町から議案の説明を受け審議します
12月11日(木)	本会議2日目 一般質問 町の施策や課題について、議員が質問します ※休会の場合あり
12月12日(金)	本会議3日目 一般質問

●会場：役場2階 大会議室  
※開会は10時からです。終了時間は議案数、一般質問者数、進行等によるため未定です。  
※議会では町民の生活に直結した重要な問題が審議されています。本会議はどなたでも傍聴できますので、お気軽におこしください。また、団体での傍聴を希望する場合は議会事務局へご連絡ください。  
(問合せ先：議会事務局 76-4607)

## 県北地区町村議会議員研修会

7月4日に藤里町で行われた「県北地区町村議会議員研修会」に議員全員で出席しました。

この日はNHKのプロフェクトXでも取り上げられた藤里町社会福祉協議会の取り組みである「引きこもり状態となった方の活躍支援」について講演を聞きました。

この研修・交流会は毎年行われており、八峰町・三種町・藤里町・上小阿仁村・小坂町が参加します。

同じような課題を抱える県北の町村にとって、他の町村の議員と交流できる貴重な機会にもなっています。



## 今月の表紙

### eスポーツ大会「八峰闘演武」初開催

9月14日にファガス文化ホールで、ゲーム対戦の大会が開催されました。

人気ゲーム「ストリートファイター6」のチーム戦が行われ、プロの選手による解説もあり会場は大盛り上がりとなりました。



## eスポーツとは

eスポーツは「エレクトロニック（電子）・スポーツ」の略で、電子機器を使ったゲームによる対戦競技です。

国際的に注目の競技で、世界の競技人口は6億人以上と推計され、日本では2019年から全国大会「全国都道府県対抗eスポーツ選手権」が開催されています。

秋田県では60歳以上の選手で構成されたシニアチーム「マタギスナイパーズ」が結成され話題を呼んでいます。



**伊藤** 他自治体では公用車をカーシェアリング(\*)化し、観光客や地域住民に貸し出すことにより、新たな移動手段となり車両の遊休時間を減らすなど効率的な利用が進められている。公用車を職員のみの公務使用にとどめず、観光客や地域住民の移動

手段として活用していくことは地域活性化につながり、観光面での利便性向上に資する可能性がある。  
巡回バスやJR五能線の本数が少ない当町でも地域住民の新たな足となり、観光客の誘客にも繋がると思うが町長の考えは。

## カーシェアリング導入を

町長 事業者が

試験的に配置



いとう かずや 議員 伊藤 一八

町ではカーシェアリングの導入について、(株)トヨタレンタリース秋田と協議を行い、カーシェアリングの普及を図ることを目的に今年7月から11月中旬までの期間、ハタハタ館前に1台を試験的に配置している。  
現在、ホームページにサービスの概要を掲載し周知を図っている。

**伊藤** 将来的な導入の是非の判断をするための実証的な取り組み、例えば

**町長**

町の観光振興に繋がるチャンスと捉え、引き続きアンテナを高くして様々な情報をキャッチし、町の活性化にも繋がる取り組みとして今後も継続できるように働きかける。

**伊藤**

今の機会を前向きに生かして町民にも利用できる新たな交通手段になるような考えを持って続けてもらいたい。

**町長**

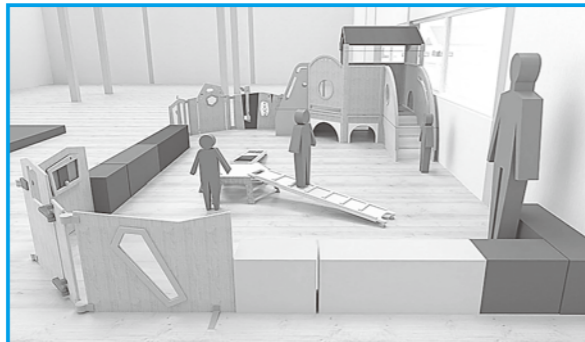
町の公式LINE等でも周知を図っていく。また、今はターゲットを観光客に絞っている。JRの駅もあるのでJRとも連携をしていきたい。

ホームページ以外にも町の公式LINE等で情報発信し利用促進や周知活動を行うことで実証効果を高めることができるのでは。

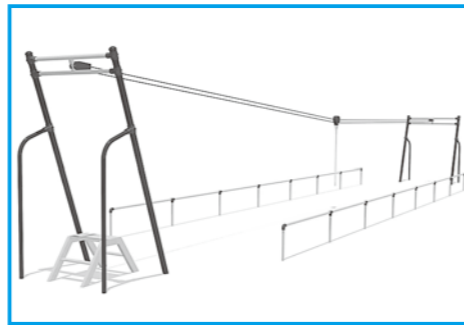


ハタハタ館前のカーシェアリングの車両

**\*カーシェアリングとは**  
車を個人や企業で所有するのではなく、複数人で共同利用するもの。  
日本ではカーシェアリングサービスに会員登録し、その企業の所有する車を利用することが多い。  
レンタカーとの違いは、短時間での利用ができること・窓口に行かずにネット上で手続きを完了できるなどがある。



ポンポコ山公園遊具改修（予定）



中央公園新設遊具（予定）

## 議会全員協議会から

町から議員へ  
事業説明

7月2日、8月26日に開催され、4件の協議と1件の報告を受けました。今回は協議3件をピックアップして掲載します。

### 用語説明 議会全員協議会

町が新しい条例や制度、重要な施策を定める時、議会（本会議）に提出する前に議員全員に事前説明し、意見を求めるときなどに開催されます。

### 【協議①】

## 体験型・滞在型の ツアー商品を作成

町からの説明  
地元関係者と連携し、国内・国外観光客を対象とした高付加価値的かつ持続可能な「体験型・滞在型観光商品（ツアー商品）」を作成・販売することを目的に、「食べる」「遊ぶ（体験）」「泊まる」の育成・底上げに取り組む。  
財源は、観光庁の「地域観光魅力向上事業補助金」を利用する。

### 議員から町へ（質疑・意見）

問 地元食材の輝サーモンが町内の飲食店に流通していない件はどうか。

答 希望する飲食店をまとめ、卸し

## 白神の湧水で創る「白神フルコース」プロジェクト

地元関係者（観光協会、温泉施設、ガイドの会など）や圏域内DMOなどと連携し、国内・国外観光客を対象とした「体験型・滞在型観光商品（ツアー商品）」を作成・販売

### 食べる

輝サーモン、黒椎茸など地元食材を活用した新商品・メニュー開発  
・一流シェフなどアドバイザー招請  
・試食会  
・生産者、飲食店の参加

### 遊ぶ（体験）

アクティビティ（体験レジャー）の充実、ガイドの育成  
・留山整備  
・ジュニアガイド育成

### 泊まる

ポンポコ山公園バンガロー村大規模改修  
・地元木材による内装の木質化  
・ユニットバス設置等

てもらってはどうかと商工会に話をしている。

問 「遊ぶ（体験）」はどのようなものか。

答 ガイドの育成のほか、留山の散策路やフットパス（\*）の整備などを考えている。地域主体の取り組みなど、観光協会が取りまとめ役となる。

\*【フットパス】 イギリスを発祥とする森林や田園地帯、街並みなどありのままの風景を楽しみながら歩く小径（こみち）のこと。

意見 これまでも白神アワビのメニューを町内飲食店で提供したこともあったが、業者撤退により継続できなくなった。地域食材の在庫・流通が不透明だと、飲食店側も取り組みに後ろ向きになる。丁寧な対応をお願いする。

### 【協議②】

## e.CYCLE 2創る 子ども遊び場整備事業

### 町からの説明

お迎えミーティングで子育て世帯から要望の多かった（\*）子どもが遊ぶ屋外・屋内遊具を、中浜の中央

### 議員から町へ（質疑・意見）

問 中央公園は鉾山の沼地を埋めて建設されたが、地盤は安全か。

答 深く掘削する必要がない遊具なので、影響はないと考える。  
問 遊具は錆びると事故につながる。

### 【協議③】

## 地域おこし協力隊を 地元企業と共に募集

### 町からの説明

令和8年度は地元企業の社員として募集・雇用契約を結ぶ。  
協力隊としての適性判断のため、採用面接などには町も関与する。町は地域おこし協力隊として委嘱をし、雇用契約は行わない。  
企業の単なる人材補強ではなく、地域課題解決や地域振興に資する取り組みとしての採用となるよう、受け入れ業者はプロポーザルによって決定する。  
隊員の募集経費・報償費・活動経費は特別交付税（\*）措置となる。

### 議員から町へ（質疑・意見）

問 人数は几人か。

答 1団体で1〜2人を想定している。

意見 特定の企業や分野に支援が偏らないよう、広く募集してほしい。

### ●イメージ図

